

牧 正実さん (川西中班)

力量のある産地づくりをめざしてピーマンで奮闘中! 私たちの作った美味しいピーマンぜひ食べてください!!

***** 目 次 *****

P 2・・・・・牧 正実さん ピーマンに生きがい

P5···· 准組合員と語る会

P7 · · · · · かぼちゃ施設慰問・鬼火焚き

P9 · · · · · 令和 4 年度第 2 次補正予算等の決定

P12 · · · 春のふれあい展示会・3月~4月行事予定

P 3 · · · · 認定農業者と語る会

P6 · · · · 作物ハイライト・子牛初セリ市

P8 ···· 組合員資格等のご確認について

P 1 0 · · · J A で働く兎年生まれ



新しい夢どんどん



¥育てよう明日を

JAグループ鹿児島





http://www.ja-k-aira.jp/

農業=ピーマン=生きがい



牧 正実さん(川西中班) 表紙

JA肝付吾平町ピーマン部会は、今年節目の30周年を迎え、23戸の農家が6haの面積でピーマンを栽培しています。

吾平町の施設園芸の基盤となり農業振興の起爆剤的役割を会員一同が果たしています。研修会を重ねながら情報共有・技術の向上に努め、消費者が求める「安心・安全」なピーマンを届けられるよう若い世代で産地づくりに取り組んでいます。

10作目を迎えた牧正実さん(58歳)は、ピーマン部会長として2期4年目を迎



ピーマンの収穫作業

えました。46歳で脱サラリし、第2の 人生をピーマンと共にと決断しました。

きっかけは知り合いの東串良町の ピーマン農家でした。話をするうちに 将来を考えるようになり、農家は定年 がなく、歳を重ねてからも働けること、 家族経営などが魅力でした。

牧 正実さんは、作付面積 28a、昨年 は反収 18t の実績を挙げたので、今年 は収量 20t をめざしています。

こんなに農業(ピーマン)が自分の 気性にあっているとは自分でもビック リしています。

とにかく毎日が楽しいです。

特に育苗の時期1ヶ月間が、子育て と一緒で生育が楽しみです。早く朝が

来ないかとピーマンハウスに行くのが待ち遠しいです。

部会長としての役割は、力量のある産地づくりのために、新規就農者の育成や基本技術を遵守し、経験で培った技術の継承などを関係機関・東串良園芸振興会・JAの指導を受けながら地域の農業振興・活性化へ繋げられたらと思っています。

ピーマンに生きがいを貰い美味しいピーマンを消費者の方へ届けます。



ピーマンの選別

認定農業者と語る会

1月17日(火)午後1時30分よりJA本所2階会議室にて、認定農業者と語る会」が開もと、令和4年度「認定農業者と語る会」が開度自己改革重点取り組みの進捗状況、生産資材度自己改革重点取り組みの進捗状況、生産資材高騰対策等の報告があり、その後、意見交換が高騰対策等の報告があり、その後、意見交換が高騰対策等の報告があり、その後、意見交換が高騰対策等の報告があり、その後、意見交換が高騰対策等の報告があり、その後、意見交換が高騰対策等を表している。

《質疑内容は次のとおりです。

- Q Aコープで毎週木曜日に、年金友の会員へ 粗品を贈呈しているが、地産地消の作物を 粗品として、贈呈してはどうか。そうする をうする
- 方々とも検討してまいります。 産地消の作物等を進呈できるよう生産者の イー年金友の会員の粗品につきましては、地
- で、米検査出荷のフレコン対応が掲げられて、米検査出荷のフレコン対応が掲げられており、令和4年度の目標が8,000俵に対俵、令和5年度の目標が8,000俵に対とまっているが、目標を大きく掲げ過ぎたとまっているが、目標を大きく掲げ過ぎたのではないか。
- A 令和4年度から4,000俵を目標に、新

- たにフレコン(600㎏)集荷を始めました。フレコン集荷では600㎏(20俵分) 未満の出荷に使用できなかったため、計画 未達となりました。令和5年度は、ライス でンターの業務運営の改善、見直しを検討 し、フレコン出荷数量の増加に繋げ、農家 し、フレコン出荷数量の増加に繋げ、農家
- Q 飼料の高騰対策は、価格安定基金制度等で 国やJAでも取り組んでいただいており、 すり難いことだが高騰が続くとやがて限界 が来ると思う。高騰対策も大事だが、これ からは畜産関係の販売価格が上がるような 対策を経済連・全農や行政に要請して販売 対策に注力して欲しい。
- A 現在、全国的に養鶏・酪農関係の離農者が出てきている状況で、やはり生産資材が高騰して、販売へ価格転嫁されていないことが原因のようです。国も食料自給率をカロリーベースで令和12年までに38%から45%まで引き上げると目標を掲げており、農業まで引き上げると目標を掲げており、農業す。
- 応になるのか。できれば供給の都度値引きるのか。それとも後から取りまとめての対Q 肥料の高騰対策は、供給の都度値引きがあ

- をしていただきたい。
- 肥料価格高騰対策事業は、国の制度で個人 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥 対応で行われ、前年度と比較して増額した肥
- Q 施設園芸では、円安の影響もあり肥料や重油燃料等の生産資材の高騰で営農が厳しくなたくよう対策を講じていただきたい。円高にだくよう対策を講じていただきたい。円高にだくよう対策を講じていただきたい。円高に転じたら、肥料や重油価格は下がるのか。何い情報があれば教えて欲しい。
- 本 販売価格への転嫁は引き続き関係機関要請してまいります。生産資材の高騰は農業請してまいります。生産資材の高騰は農業また、様々な原料を人口の多い中国等の国また、様々な原料を人口の多い中国等の国している状況にあります。このような要因している状況にあります。このような要とに輸入・確保できるようになるまでは、生産資材の価格が下がりにくい状況が続くと予想されております。
- Q 出資金に対して配当金は毎年振込されてい

てこないのか。
るが、出資金自体は農業を辞めないと返っ

A 出資金については、原則として組合員を脱 退される際にお返ししております。出資金 選される際にお返ししております。出資金 選される際にお返ししております。出資金 選営ができており、皆さんへは出資配当金 として毎年還元しております。また、離農 後のための積立としても皆さん役立てており、JAとしてもおすめしております。

A 農業機械に対する投資は、非常に大きいもA 農業機械に対する投資は、非常に大きいも

ピングの依頼を畜産農家は受けているが、域の方々より肥料散布や、刈り取り・ラッわれますが、その交付金を受けるため、地の、出転作でWCSは8万円の交付金が支払

が 肥料・牧草用ラップの高騰が続いてり、畜産農家の方々の負担が大きくなっていることはJAとしても理解しております。作業料の値上げについては、JAからも転作作料を依頼されている方々へ周知しながら理解を得てまいりたいと思います。

認します。
加入期限の延長については、共済組合へ確

することがあるが、特に農繁期は整備士のQ農機具センターへ農業機械の修理を依頼

なり、整備士の負担も軽減できると思う。いただくと、農家も修理の待ち時間が短くる。可能な限り農繁期には3名体制にして方々が2名体制では大変そうな印象があ

農機具センターは以前、3名体制で農繁期にも対応できるよう人員を確保しておりますが、中々応募がありまも募集しておりますが、中々応募がありまも募集しておりますが、中々応募がありまも募集しておりますが、中々応募がありまる。農繁期等は3名体制で農繁

Q ガソリンや生活用品はニュース等でも取り上げられ値上げが続いているが、なぜ野までは、営農が厳しくなり新規就農者もいなくなり、農業分野は危機的状況になるのではないか。販売価格を上げるような対応を考えていただき、経済連・全農・行政にもっと訴えていただきたい。

Q 畜産農家としても、販売価格は上げて欲し いが、我々も消費者であり消費者目線で考 入したいと思っている。生産と消費の価格 入したいと思っている。生産と消費の価格

A 経済連や全農へ働きかけを行い、農政に精

のではないか。

続きを行えばこのようなことは起こらない

売対策を行います。通している国会議員へも直接要請し、販

い。 の関係機関と連携し対応していただきた上、販売価格が下がらないよう経済連等 上、販売価格が下がらないよう経済連等 販売価格が下がり続けている。これ以

です。
供給のバランスが崩れていることが原因
、米価の下落については、米余りで需要と

ラ後、米価が安定するよう関係機関と連 一



准組合員と語る会

係者約35名が出席されました。と語る会が開催され、吾平町内の准組合員・関12月13日(火)、JA本所2階にて准組合員

つしました。

員の意義と協同組合の基本を交えながらあいさと准組合員の違いなど、当JAにおける准組合関の違いなど、当JAにおける准組合関

した。

いて説明があり、その後意見交換が行われまった、緒方常務・畠添常務が各事業の概要に

《質疑内容は次のとおりです。》

Q 生産履歴日誌等、印鑑レスで進めることは

A 生産履歴日誌の印鑑レスについは、経済 理・鹿児島県等にも確認・要請を行い、実 現に向けて取り組んでいきます。 では1回の手続きで終わるのに、JAで 行では1回の手続きで終わるのに、JAで は3~4回も出向かないといけないのはな ぜか。JAの職員が、組合員・地域住民の だか。JAの職員が、組合員・地域住民の がか。JAの職員が、組合員・地域住民の

の売上目標100,000千円達成に向け

また、イベント情報等を発信し、地産地消

相続の手続きにつきましては、マニュアル 出資金等、相続の手続きがあり、原則1回 出資金等、相続の手続きがあり、原則1回 出資金等、相続の手続きがあり、原則1回 はなく、相手に寄り添い、相手の話をしっ なく、相手に寄り添い、相手の話をしっ かりと聞き、一声添える接客対応を行って かりと聞き、一声添える接客対応を行って かりと聞き、一声添える接客対応を行って

、地産地消について、かやの郷・だいわ・どっ菜市場では、12時と3時に売上の連絡び、2年を切らしていても、自分で確認をしなければならない。スマートフォン等を活用ければならない。スマートフォン等を活用し、在庫管理を行うシステムを構築すべきではないか。

て、売上増大を図るべきではないか。 イベント情報につきましては、ライン・インスタグラム・フェイスブック等のSNSを活用し、情報発信を行ってまいります。 今後はJAが集荷を行い、各店舗等へ出荷 を行うなかで、もっと課題を掘り下げて、 を行うなかで、もっと課題を掘り下げて、

管理

理

0) 在

7

b

システム構築につい

県内JAの調査も行ってまい

中央会の総合情報シス



管理・売上管理が大切ですので、 ター吾平振興会館にて、 参すれば、 ることを予測しています。 毎で整理し、 ための活動を今後も実施してまいります。 味を持っていただき、 私は、 在庫を確認に行き、 全て販売元に持って行ってくださるの 売上総額70%~75%が手取り額とな ています。 Aコープとサンキューに自分の 日毎 JAでは集荷場へ商品を持 地産地消の会員を拡大する 少しでも野菜づくりに興 経営するうえでは在庫 の伝票を店舗毎 私は各自で対応 商



ピーマン(西迫指導員)

当JAでは組合員

寒波の襲来等により、出荷量が少ない状況で、価格は高値を推移してますが、資材と 燃油高騰で厳しい経営が続いています。一部、病害虫の発生が見られますが、生産者は、 安心・安全なピーマンを消費者に届けるため、日々栽培管理の徹底を図りながら、収量 アップに取り組んでいます。

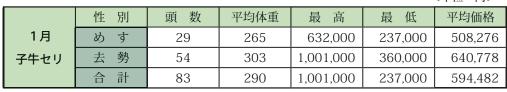
なす(西迫指導員)・・・・

厳寒期に入り、出荷量が少ない状況が続いていましたが、2月に入り、回復に向かっています。 病害虫等の発生もあり、適期防除に努めています。価格は、全国的に品薄で安定した単価を維持し ています。

子牛せり市成績

開催日:1月18日~20日(3日間)

<単位:円>





毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中

お知らせ 水稲箱苗配布について

JA育苗センターでは、**3月2日(木)**の播種に向けて準備作業を進めています。配布は 3月29日(水)頃からの予定ですので、田植え準備をよろしくお願いします。 また、申込みされてない方は、営農指導課(58-6513)まで申込みください。



かばちゃ施設慰問20回目を迎える



12月22日(木)は、冬至。一年で最も昼間が短くなる日とされています。この日を境に太陽が出てくる時間が長くなっていくため、かつて冬至は一年の始まりの日とされていました。「冬至を境に運気も上昇する」と言われるほど冬至は大切な日とされ、運気を最大限に上昇させる食材「かぼちゃ」は「運盛りの野菜」と言われています。

かぼちゃは他の野菜に比べて保存がきき、 保存中の栄養価の損失が少ないのが特徴です。

JAでは平成15年から施設慰問を行っており、今回で20回目を迎えます。「冬至に入所者の皆さんへ吾平町特産のかぼちゃを食べていただこう。」と12月16日(金)に、吾平町内8施設へ届けました。

これからも地域に貢献し信頼されるJAを めざしてまいります。











社会福祉法人天上会「新樹学園」さんにて

JA地域だより



姶良川河川敷にて

鬼火焚き

1月21日(土)あいら川かわまち事業冬イベント鬼火焚きが、姶良川河川敷にて行われました。 国土交通省と地域が一体となり川を活かした町づくりを目的に約300名が参加しました。

鬼火焚きとは、正月に大やぐらを焼いて、正月 飾りについてきた悪霊(鬼)を追い払い無病息災 や一年の幸せを願う九州地方の伝統行事です。

子供たちが願い事を書いた灯篭を作って、河川敷に並べられ幻想的な明かりを放ち暗闇の中に華が咲いたようでした。最後に大やぐらの中で願い事が叶うよう燃やします。

子供たちの願い事の中には、「コロナにかからずに、家族が元気でいられますように」や「コロナが早くなくなって、家族で旅行に行けますように」などコロナに関する願いが多かったようです。

鬼火焚きで鬼と一緒にコロナも追い払えたことを願っています。





安全祈願祭…鵜戸神社にて

安全祈願祭



1月4日(水) JAでは、恒例である安全祈願祭を行いました。

今吉 幸夫組合長、緒方 初男常務、 島添 洋平常務、 各課長を含めた 12 名が鵜戸神社にて、今年 1 年 の安全祈願と五穀豊穣、繁栄を祈り、新年度をス タートしました。

組合員資格等のご確認について

JA肝付吾平町では、組合員の資格について確認をしています。

- 1 正組合員の方で離農された、若しくは一年間に農業に従事する日が90日に満たなくなった方
- 2 正・准組合員の方でお住まいが変わられた方
- 3 正・准組合員の方で結婚等により氏名が変わられた方
 - ※ 上記に該当する方は、組合員資格等の変更手続きが必要となりますので、誠にお手数ですが、本所 企画管理課にて手続きいただきますよう、お願いいたします。

《正組合員の方》

- ・ 10 アール以上の土地を耕作する個人で、その住所又は経営に係る土地・施設が当組 合の地区内にある方
- ・ 一年のうち 90 日以上農業に従事する個人で、その住所又は従事する農業に係る土地・ 施設が当組合の地区内にある方

《准組合員の方》

- ・ 当組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認め られる方
- ・ 当組合と貯金・貸付・共済・購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組 合の地区内に勤務地を有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であ ると認められる方
- ・ 当組合と購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組合の地区外に住所を 有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であると認められる方

確定申告はじまります!

確定申告

今年も確定申告が2月16日(木)から始まります。

確定申告とは、毎年1月1日から12月31日までを課税期間として、その期間内の収入・支出・医療費や扶養親族の状況等から所得を計算し、申告・納税しなければなりません。期限日が3月15日(水)までの予定です。

証明書の発行につきまして、ご不明な点がございましたら企画管理課までご連絡ください。 (TEL 58 - 6511)

令和4年度第2次補正予算等の決定および令和5年度当初予算案閣議決定!

令和4年度第2次補正予算が12月2日に決定し、令和5年度当初予算案が12月23日に閣議決定されました。農林水産関係の主な内容は下表のとおりです。 各予算の決定に先立ち、本県JAグループ・農政連は、令和4年8月には政府の概算要求の決定、また11月には甘味資源作物・畜産物の政策価格・対策の決定に合わせて、農水省や県選出国会議員への要請活動を実施しました。私どもの要請内容をしっかり受け止め、産地の声を国政の場等で代弁していただいた(衆)森山裕先生や野村哲郎農林水産大臣をはじめとする県選出国会議員の先生方のご尽力により、主な要請事項が実現する見込みとなりました。



(R4.11.29 森山先生への要請)

要請活動(11月)参加者のコメント

貫見 広幸さん

(JA鹿児島きもつき和牛振興連絡協議会会長) 今回の要請活動に参加させていただき、現場の声を 藤木農林水産大臣政務官や県選出国会議員に直接伝 えることができた。自分も経営している繁殖牛関係では 、特に肉用子牛の保証基準価格が引き上げられたこと により、経営の下支えが強化され、今後も安心して経 営に取り組めるので大変ありがたい。

また、養豚や採卵鶏でも主要な事業が継続・拡充されることになり、同じ仲間として良かった。今後も微力ながら本県の畜産の発展へ向け頑張りたい。

野間 弘也さん

く)への転換支援 等

(奄美群島さとうきび部会連絡会副会長)

今回約30名の要請団で県選出国会議や農水省へ要請を行った。私もさとうきび農家の代表として生産資材価格高騰等による生産者の厳しい現状をお伝えした。さとうきびの生産者交付金は引き上げとならなかったものの、各種生産振興対策を措置いただいたが、各種対策や予算の措置は当たり前のことではなく、このような取り組みや先生方のご尽力のおかげなのだと改めて感じた。良い経験をさせてもらったと思う。引き続き生産者も力を合わせて頑張りましょう。





【R5年度畜産物価格等】

○ 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

黒毛和種	R5年度	対前年比
保証基準価格	556,000円/頭	+15,000円/頭
合理化目標価格	439,000円/頭	+10,000円/頭

○鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

		411
	R5年度	対前年比
補填基準価格	209円/kg	+28円/kg
安定基準価格	190円/kg	+31円/kg

※ その他、ALIC事業で「和子牛生産者臨時経営支援事業」(黒毛和種子牛の販売価格が60万円を下回った際の支援)や「和牛肉需要開拓支援」(和牛肉保管在庫支援緊急対策事業の後継対策)、種豚導入支援の強化等も措置された。

【R5年度産甘味資源作物の生産者交付金単価等】

	でん粉原料用甘しょ	さとうきび
7 十 2 至 6	30,290円/トン (±1,310円) ※ 基腐病対策によるコスト増加 等を踏まえ、過去最大の引上 幅であった昨年並みの引上幅。	16,860円/トン (±0円) ※ 交付金算定計算式上は下げ 基調であったものの、昨年 同額を維持。
+1	下記の取組みに支援 ・生分解性マルチ ・省力化機械の導入 ・新品種(こないしん・みちしず)	下記の取組みに支援 ・増産基金事業 ・土づくり対策 ・担い手・作業受託組織等の

育成・強化

令和4年度第2次補正予算・令和5年度当初予算案の主な内容

令和4年度第2次補正予算の総額	8,206億円	令和5年度当初予算案(農林水産関係)の総額 2	兆2,683億円
1 物価高騰等の影響緩和対策		1 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施、需	要拡大の推進
・施設園芸等燃料価格高騰対策	85億円	・持続的生産強化対策事業(品目別)	160億円
· 配合飼料価格高騰緊急対策	103億円	・水田活用の直接支払交付金等	3,050億円
2 食料安全保障の強化に向けた構造転換対象	-	・強い農業づくり総合支援交付金	121億円
・肥料の国産化・安定供給確保対策	270億円	· 甘味資源作物生産支援対策	109億円
・ 飼料自給率向上総合緊急対策 ・ 生産資材の使用低減対策	120億円 40億円	・畜産・酪農経営安定対策	2.265億円
・米粉の利用拡大支援対策	140億円	·野菜価格安定対策事業	156億円
3 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施第		2 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」	= = = O 3
・産地生産基盤パワーアップ事業	306億円	向けた政策の推進	<u> </u>
・みどりの食料システム戦略緊急対策事業	30億円	・みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	32億円
・畜産クラスター事業	555億円	3 食の安全と消費者の信頼確保	
· 増頭奨励金	64億円	· 家畜衛生等総合対策	85億円
・鳥獣被害防止総合対策	37億円	4 農地の最大限の利用と人の確保・育成、農業農村整備	10.1 3
4 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推	<u> </u>		
・水田活用の直接支払交付金	190億円	・新規就農者の育成・確保に向けた総合的な支援	192億円
・野菜価格安定対策事業	81億円	大臣折衝事項:食料安全保障の強化に向けた構造転換対象	<u> </u>
·甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業	21億円		283億円

予算に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されております。

補正予算:<u>https://www.maff.go.jp/j/budget/r4hosei.html</u> 当初予算:<u>https://www.maff.go.jp/j/budget/r5kettei.html</u>







補正予算 ® QRコード ® 当初予算



💆 2023 卯年にちなんでうさぎのクイズ! 沁



*今年は子孫繁栄・五穀豊穣・飛躍の年…気になる年!

- Q1うさぎの平均寿命は 何年?
- ①5年
- ②7年~8年
- ③ 12 年~ 15 年

答え

②の7年~8年

- Q2うさぎの「歯」は何本?
- ①8本
- ② 18 本
- 3 28 本

答え

- ③ の 28 本 (9本というウワサも) 常生歯といって一生伸び続ける歯を持っています。
- Q3視力が弱いため、それを力 バーする働きを持つ鼻は人間 の何倍の嗅覚を持つ?
- ① 10倍
- ② 30 倍
- ③ 50 倍

答え

①の 10 倍の嗅覚を持つ



*JAで働く 卯年生まれ (うさぎ) *









共済課:大久保 綾乃さん



金融課:萩原 恵さん



Aコープ: 小久保 綾香さん



内部監査室:末次 慎也 室長



ガス:重信陽介さん



Aコープ:森園 真由美さん



オートパル:川井田誠さん



ガス:大野 利春さん



購買課:徳留 隆博さん



第2給油所:下園 和成さん



審査室: 末次 実 室長

2023年は卯年。

穏やかな卯(うさぎ)ですが、その跳ねる姿から、日々の生活を大切にしながらも、大きく飛躍する年となりそうです。 卯年生まれの「基本的な性格」は物静かで行儀がよく、上品

よく、上品で繊細なと ころ。





でん粉甘藷出荷申込について

2. 異常を感じたらすぐに医療機関へ

ただちに医

療

後に血の混じった分泌物がでないかどうか確認します。

や「ひきつれ」がある、「ただれている」などないか観察します。

を揃えて小さな「の」の字をたくさん書きながら、乳房を触ります。

がないか確かめましょう。左右で「大きさ」や「形」が違う、「へこみまずは、鏡の前で手を挙げたり下げたりして、左右の乳房の形に違

へこみ」 ます。 最次に指

でん粉工場との事前の売渡契約を結んだうえで、毎年7月までに国へ申請しなければなりませんので、 でん粉原料用さつまいもとして出荷を予定されている方は早めの申込みをお願いします。

乳がん です。

セルフチェック



診を控えていませんか?日本で女性が発症するがんのうち、最も多いの

早期発見・早期治療で9割以上の方が助かります。

新型コロナウイルス感染症への感染の不安から、

がん検診や健康診断の受

3 が

つのポイントを押さえて乳がんの早期発見につなげましょう。

作付けしたさつまいもをでん粉工場に出荷するには、6月までにでん粉工場との契約が必要です。

詳しくは、営農指導課販売担当までお問い合わせください。【問合せ 営農指導課 (販売)

乳がん

の早期発見

の

た

め

に

身近な健

康

情報

休日のお知



第一給油所・オートパル・Aコープは、 毎月**第3日曜日が定休日**となってい ます。第一給油所・ A コープは **8 月と** 12月は通常どおり営業いたします。

組合員・地域の皆さまにはご迷惑をお 掛けいたしますが、何卒ご 理解とご協力をお願いいた します。



理

③リスク評価書の一部改正に ②高額貸出金について 立会人等の選任につ

第十六回理事会)総代選挙に伴う選挙管理者・ 月二十五日 いて

②営農継続支援対策要領 ①米穀共同計算基本要領に伴 第十五回理事会 う共同計算の精算について 制定について 会だよ $\widehat{\pm}$ |月二十六日

健康指導課 東 麻実

鹿児島厚生連病院

ほとんどないため、自覚症状がないうちからの定期的な検診が早期発見以上の女性を対象に2年に1回行われています。早期の乳がんは症状が乳がんは30歳代後半から増えはじめます。自治体の乳がん検診は40歳 機関を受診してください。 小さなことでも、しこりやその他の症状に気づいたら、 定期的な乳がん検診



春のふれあい展示会・オートパル展示会のご案内

- ・春のふれあい展示会(ガス器具・農機具等) 3月10日(金) 午前9時~午後4時まで 会場:JA肝付吾平町 農業管理センター
- オートパル展示会 3月11日(土)、12日(日) 午前9時~午後6時まで 会場:オートパル肝付あいら



ご来場の方には粗品を、お車をご契約いただいた方には素敵なプレゼントを進呈い たします。



皆様のご来場をスタッフ一同心よりお待ちしています。

月~4月の行事予定 3

		de	-14		^	1
日	月	火	水	木	金	±
·/\	·/\	. /	3/1 総代選挙	全年金友の会員デー	3	4
5	6	7	8	9 年金友の会員デー	10 農機具展示会	11 利用者感謝デー (給油所)
	←	ふれあい訪問日				オートパル展示会
12	13	14	15	16 年金友の会員デー	17	18
オートパル展示会				子牛せり市		
19 定休日 第一給油所、オートパル、Aコープ	20 推薦委員選出委員会	21 春分の日	22	23 年金友の会員デー 第1回役員推薦会議	24	25 利用者感謝デー (給油所)
26	27	28	29	30 年金友の会員デー	31	4/1
2	3	4 役員推薦受付期間	5	6 年金友の会員デー	7 第2回役員推薦会議	8 利用者感謝デー (給油所)
9	10 町畜産共進会 和牛登録審査	11	12	13 年金友の会員デー ふれあい訪問日	14	15

全確認を行いながら、事故防止す。農業機械を使用の際は、安械を使用する作業が増えてきま機を使用がない。農業機 だ寒い日が続きます。 には充分留意され、 に努めてください。 暦の上では春ですが、 農作業等頑すが、まだま

におきましても、消毒並びに手明な状況です。当JAの各施設染症も、未だ収束の目途が不透また、新型コロナウイルス感 ています。 着用による飛沫感染防止対策をニールカーテンの設置やマスク 講じるなど蔓延防止対策を講じ 洗い等の基本的な衛生管理、 措置を講じています。 ビ

に消毒ポイントを設置し、防疫ワトリや卵の移動制限及び周辺

よそ2万7000羽が殺処分さ

確認され、

い高病原性鳥インフルエンザ

れました。

発生農場を中心に二

穫や早期水稲の田植えの準備等ましては、施設園芸の管理・収 いでしょうか。 忙しい日々が続いているのではな 組合員 大隅半島で初めての毒性の 、養鶏場のニワトリお、性鳥インフルエンザが-島で初めての毒性の強 ・農家の皆様におか

春の訪れを感じる季節となりま梅のつぼみもほころびはじめ、 編 集後